

Publications

[Dissertations]

- M. Sci. Surf Zone Hydrodynamics, Massachusetts Institute of Technology
Ph.D. Waves, Currents, and Sediment Transport in the Surf Zone along Long, Straight Beach,
Massachusetts Institute of Technology

[Journals] (Peer Review)

- 1) 田島芳満, 磯部雅彦, 渡辺 晃, 横木裕宗: 非線形緩勾配方程式を用いた碎波限界に関する数値的研究, 海岸工学論文集第 43 巻, pp.66-70, 1996.
- 2) 田島芳満, 清水琢三, 関本恒浩, 渡辺晃: 等深線変化モデルとその適用性について, 海岸工学論文集第 45 巻, pp.546-550, 1998.
- 3) 田島芳満, O. S. Madsen: 碎波帯内における底面流速波形の非対称性とそのモデリングについて, 海岸工学論文集第 51 巻, pp.21-25, 2004.
- 4) 岡野眞久, 俣野文孝, 片山裕之, 田島芳満, 中川一: 水圧吸引土砂排除システムの排砂機能に関する研究, ダム工学, vol.14, No.4, pp.237-249, 2004.
- 5) 田島芳満, O. S. Madsen: Surface Roller による影響を考慮した戻り流れの鉛直分布のモデリング, 土木学会論文集 No.803/II-73, pp.133-144, 2005.
- 6) 田島芳満, O.S. Madsen: Surface Roller のモデリングとその物理的特性について, 海洋開発論文集, pp.289-294, 2005.
- 7) 田島芳満, 小塚将之, 大島香織: 透過式潜堤による非碎波波浪の低減効果およびその評価手法について, 海洋開発論文集, pp.499-504, 2005.
- 8) 田島芳満, O.S. Madsen: 碎波帯における戻り流れのモデリングと漂砂移動機構に関する一考察, 海岸工学論文集, pp.101-105, 2005.
- 9) 田島芳満, 小塚将之, 森屋陽一, 大島香織: 透過式潜堤の最適配置による長周期波の低減効果とその評価手法について, 海岸工学論文集, pp.691-695, 2005.
- 10) 西畑剛, 田島芳満, 森屋陽一: 津波による地形変化の検証 - スマトラ島北西沖地震津波 スリランカ・キリンダ港 -, 海岸工学論文集, pp.1386-1390, 2005.
- 11) 中島秀義, 片山裕之, 田島芳満: マルチホールサクシオン排砂管工法の開発と現況, 土砂管理とダムに関する国際シンポジウム論文集, pp.175-182, 2005.
- 12) Tajima, Y., and O. S. Madsen: Modeling near-shore waves, surface rollers, and undertow velocity profiles, Journal of Waterway, Port, Coastal and Ocean Engineering, Vol. 132, No. 6, pp. 429-438, 2006. doi: 10.1061/(ASCE)0733-950X(2006)132:6(429).
- 13) 柴山知也・安田孝志・小島治幸・田島芳満・加藤史訓・信岡尚道・安田誠宏・玉川勝巳: Hurricane Katrina による高潮災害の調査, 海岸工学論文集, 第 53 巻, pp.401-405, 2006.
- 14) 田島芳満・小塚将之・水流正人・石井敏雅・坂上武晴・百瀬和夫・三村信男: 海域還元砂の最適な投入地点の選定手法に関する研究, 海岸工学論文集, 第 53 巻, pp.656-660, 2006.
- 15) 田島芳満・佐藤慎司・鈴木淳也・下園武範・磯部雅彦: 潜堤周辺の碎波・乱流特性を考慮した海浜流場予測モデルに関する一考察, 海岸工学論文集, 第 53 巻, pp.106-110, 2006.
- 16) 田島芳満・佐藤慎司・藤原弘和: Hurricane Katrina による Biloxi 周辺の高潮被害分布とその外力特性の検証, 海岸工学論文集, 第 53 巻, pp.406-410, 2006.
- 17) 片山裕之・田島芳満: 水圧吸引土砂排除システムの土砂流送機能について, 河川技術論文集, 第 13 巻, 2007(印刷中).
- 18) 田島芳満・小川裕貴・佐藤慎司: 導流堤を含む浜名湖今切口周辺地形と漂砂移動特性, 海洋開発論文集, vol.23, pp.1039-1044, 2007.
- 19) 片山裕之・田島芳満: 低エネルギー管路土砂輸送システムの基礎的研究, 海洋開発論文集, Vol.23, pp.321-326, 2007.
- 20) 田島芳満・佐藤慎司・工藤寛之: 津波堆積物の分析に基づく津波氾濫流の時空間構造の推定, 海岸工学論文集, 第 54 巻, pp.526-530, 2007.
- 21) 佐藤慎司・大畑俊和・田島芳満: 礫の挙動に着目した天竜川河口周辺の土砂移動機構の解明, 海岸工学論文集, 第 54 巻, pp.606-610, 2007.
- 22) 藤原弘和・佐藤慎司・白井正明・田島芳満: 表層堆積物の分析に基づく天竜川・遠州灘流砂系の土砂動態の解明, 海岸工学論文集, 第 54 巻, pp.591-595, 2007.
- 23) 下園武範・佐藤慎司・田島芳満: 津波による砂堆の侵食に関する研究, 海岸工学論文集, 第 54 巻, pp.511-515, 2007.
- 24) 下園武範・草野真史・田島芳満・佐藤慎司: Shock Capturing Scheme の浅海短周期波への適用, 海岸工学論文集, 第 54 巻, pp.26-30, 2007.

- 25) 田島芳満・富田沙希・佐藤慎司：静岡県馬込川河口域における非対称な流況場と堆砂特性，海洋開発論文集，vol.24，pp.1279-1284，2008.
- 26) 田島芳満・高川智博・浅野泰志・佐藤慎司・武若聡：特性の異なる二つの台風による天竜川河口砂州の大規模変形，海岸工学論文集，第55巻，pp.646-650，2008.
- 27) 田島芳満・劉海江・佐々木勇弥・佐藤慎司：砂州の決壊を伴う大出水時における波・流れ干渉場の変動特性とその再現モデル，海岸工学論文集，第55巻，pp.6-10，2008.
- 28) 田島芳満・佐藤慎司・吉井拓也・細川順一・山田浩次・石川仁憲・三波俊郎：西湘海岸における2007年台風9号による被害の集中機構，海岸工学論文集，第55巻，pp.1386-1390，2008.
- 29) 富田沙希・田島芳満・平松遥奈・佐藤慎司：砂丘を貫流する馬込川河口域における堆砂と土砂掃流水の役割，海岸工学論文集，第55巻，pp.701-705，2008.
- 30) 平松遥奈・富田沙希・佐藤慎司・田島芳満・青木伸一・岡辺拓巳：着色砂調査に基づく遠州灘馬込川河口周辺の砂移動機構の解明，海岸工学論文集，第55巻，pp.696-700，2008.
- 31) 武若聡・高橋悠・田島芳満・佐藤慎司：Xバンドレーダによる天竜川河口域の地形と流動の観測，海岸工学論文集，第55巻，pp.651-655，2008.
- 32) 西畑剛・後藤和久・田島芳満・高橋智幸・今村文彦：自然海岸における津波による土砂移動調査，海岸工学論文集，第55巻，pp.446-450，2008.
- 33) 柴山知也・田島芳満・柿沼太郎・信岡尚道・安田誠宏・Raquib AHSAN・Miznur RAHMAN・M. Shariful ISLAM：サイクロン Sidr によるバングラデシュ海岸・河川高潮災害の現地調査，海岸工学論文集，第55巻，pp.1396-1400，2008.
- 34) 田島芳満・有井誠：連続静止画像を用いた沿岸域地形モニタリング手法の構築，海洋開発論文集，vol.25，pp.957-962，2009.
- 35) 上山聡・牛小静・和田麻美・劉海江・高川智博・田島芳満・佐藤慎司：波浪の侵入が卓越する河口エスチャリーにおける波・流れ場と土砂移動，海岸工学論文集，第56巻，pp.456-460，2009.
- 36) 田島芳満・石指裕章・佐藤慎司：沿岸域地形急変部周辺における長周期変動を伴う波・流れ場の局所集中機構，海岸工学論文集，第56巻，pp.211-215，2009.
- 37) 深瀬祐太郎・Suminda Ranasinghe・田島芳満・佐藤慎司：下新川海岸におけるうねり性巨大波浪の変形機構，海岸工学論文集，第56巻，pp.1411-1415，2009.
- 38) 武若聡・高橋悠・高橋亮・田島芳満・佐藤慎司：天竜川河口フロントと河口地形の観測，海岸工学論文集，第56巻，pp.411-415，2009.
- 39) 舟竹祥太郎・田島芳満：波峰線分布を用いた単一静止画像による海底地形推定システムの構築，土木学会論文集 B3(海洋開発)，1155-1160，2010.
- 40) 鈴木一省・田島芳満・高川智博：天竜川河口砂州の透水特性と堆積構造，土木学会論文集 B3(海洋開発)，1239-1244，2010.
- 41) 田島芳満・岡崎円香・劉海江・高川智博・佐藤慎司：天竜川河口部における砂礫の選択的移動特性と砂州の変形機構，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.586-590，2010.
- 42) 富田沙希・田島芳満：サンドバッグによる海浜安定化機能の検証，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.661-665，2010.
- 43) 和田麻美・田島芳満・佐藤慎司：天竜川河口テラス地形と沿岸域への土砂供給過程の長期変化，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.611-615，2010.
- 44) 高川智博・斉藤正一郎・上山聡・田島芳満・劉海江・武若聡・佐藤慎司：台風0918号時の高波浪による天竜川河口砂州周辺の土砂移動実態の解明，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.601-605，2010.
- 45) 西畑剛・田島芳満・佐藤慎司：低天端透過式離岸堤構造物周辺の波浪場・海浜流場の解析手法の研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.701-705，2010.
- 46) 高橋亮・武若聡・田島芳満・佐藤慎司：天竜川河口域の地形の推移に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.596-600，2010.
- 47) 坂下大輝・佐藤慎司・田島芳満：大規模沿岸構造物周辺における海浜変形の影響範囲に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.501-505，2010.
- 48) 深瀬祐太郎・佐藤慎司・田島芳満・Ranasinghe Suminda：沿岸域地形急変部における長周期うねり性波浪の集中と対策，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.21-25，2010.
- 49) 田島芳満：波および Surface Roller による質量輸送を考慮した準三次元海浜流モデルの構築，土木学会論文集 B2(海岸工学)，pp.106-110，2010.
- 50) Ranasinghe, R.S., Y. Fukase, S. Sato and Y. Tajima: Local concentration of waves due to abrupt alongshore variation of nearshore bathymetry, Coastal Engineering Journal, 53, 3, 201-222, 2011.
- 51) 田島芳満・丹治雄一・三宅健一・加藤広之・中山哲巖：連続静止画像に基づく島田川河口部における地形変動特性の分析，土木学会論文集 B3(海洋開発)，vol.68, No.2, I_1045-I_1050，2011.
- 52) 吉田政貴・田島芳満・佐藤慎司：導水および循環流場の制御による河口域での堆砂低減効果に関する実験的研究，土木学会論文集 B3(海洋開発)，2011.
- 53) 石指裕章・佐藤慎司・田島芳満・高川智博：海岸地形急変部におけるエッジ波の挙動と越波増幅機構，土

- 木学会論文集 B2(海岸工学), I-186-190, 2011.
- 54) 下園武範・高川智博・田島芳満・岡安章夫・佐藤慎司・劉海江：2011年東北地方太平洋沖地震津波による茨城県・千葉県沿岸域における被害，土木学会論文集 B2(海岸工学), I-296-300, 2011.
 - 55) 齊藤正一郎・劉海江・田島芳満・佐藤慎司：赤外線画像に基づく天竜川河口混合プロセスの解明，土木学会論文集 B2(海岸工学), I-351-355, 2011.
 - 56) 西畑剛・田島芳満・佐藤慎司：透過式離岸堤構造物周辺の土砂移動解析手法の研究，土木学会論文集 B2(海岸工学), I-516-520, 2011.
 - 57) 田島芳満・望月翔平・舟竹祥太郎・Wickramaachchi Bandula・Samarakoon Lal・祖父江真一・佐藤慎司：衛星データおよび砂粒子の熱ルミネッセンスの分析に基づくスリランカ西海岸における沿岸漂砂環境の解明，土木学会論文集 B2(海岸工学), I-631-635, 2011.
 - 58) Shimozono, T., S. Sato, A. Okayasu, Y. Tajima, M. F. Hermann, H. Liu and T. Takagawa: Propagation and inundation characteristics of the 2011 Tohoku tsunami on the central Sanriku coast, *Coastal Engineering Journal*, Vol. 54, No. 1, (2012), 1250004.
 - 59) 田島芳満・Siddique Mohsin：非線形分散波方程式における異なる碎波減衰モデルによる流れ場の推定特性，土木学会論文集 B3(海洋開発), vol.68, No.2, I_792-I_797, 2012.
 - 60) 鈴木崇之・佐々木淳・田島芳満・早野公敏：2011年東北地方太平洋沖地震津波の岩手県南部における被災調査，土木学会論文集 B3(海洋開発), vol.68, No.2, I_25-I_30, 2012.
 - 61) 長坂陽介・Harry Yeh・中尾秀之・佐藤慎司・田島芳満：津波による堤防および盛土の侵食機構に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.68, No.2, I_1331-I_1335, 2012.
 - 62) 伊藤亮一・佐藤慎司・劉海江・田島芳満：東北地方太平洋沖地震津波の広域沿岸挙動に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学), I_136-I_140, 2012.
 - 63) 山中悠資・田島芳満・佐藤慎司：ビデオ画像解析に基づく綾里湾白浜海岸に集中した津波外力場特性の分析，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.68, No.2, I_341-I_345, 2012.
 - 64) 濱田佳大・田島芳満・Wickramaarachchi Bandula：南西モンスーンが卓越するスリランカ西海岸における砂州の大規模変形と長期土砂収支の解明，土木学会論文集 B2(海岸工学), I_606-I_610, 2012
 - 65) 西口幹人・佐藤慎司・坂下大輝・田島芳満・関口陽高・土橋和敬：海岸線から突出した構造物による海岸侵食機構とサンドパック突堤の侵食制御性能，土木学会論文集 B2(海岸工学), I_661-I_665, 2012
 - 66) 田島芳満・舟竹祥太郎・佐藤慎司：越流を伴う巨大津波に対する海岸堤防の減災機能の検証，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.1, pp.23-33, 2013.
 - 67) 田口裕介・田島芳満・M. A. Hussain：衛星監視に基づくメグナ川河口種変地形の大規模変形特性の解明，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_636-I_640, 2013.
 - 68) 水橋光希・田島芳満・佐藤慎司・佐貫宏：地下管路との水の流入出を考慮した津波氾濫モデルの構築，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_396-I_400, 2013.
 - 69) 濱田佳大・佐藤慎司・田島芳満・劉海江・佐貫宏：静岡県馬込川における2009年台風18号による高潮遡上の実態，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_391-I_395, 2013.
 - 70) 西口幹人・劉海江・佐藤慎司・田島芳満・山中悠資：津波堆積砂の光励起ルミネッセンス分析に基づく歴史津波の分析，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_291-I_295, 2013.
 - 71) 佐貫宏・高川智博・田島芳満・佐藤慎司：流向に着目した2011年東北地方太平洋沖地震津波の挙動解析，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_201-I_205, 2013.
 - 72) 佐貫宏・竹森涼・田島芳満・佐藤慎司：ビデオ映像と数値シミュレーションに基づく河川津波の氾濫解析，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_196-I_200, 2013.
 - 73) 山中悠資・佐藤慎司・田島芳満：東北地方太平洋沖地震津波の綾里湾における増幅機構，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_171-I_175, 2013.
 - 74) 伊藤亮一・田島芳満・佐藤慎司：津波波源の幾何的特性と沿岸固有振動モードに関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_151-I_155, 2013.
 - 75) 田島芳満・三上生真・長谷川貴哉：沿岸域遡上帯における長周期波伝播特性の画像分析，土木学会論文集 B2(海岸工学), vol.69, No.2, I_146-I_150, 2013.
 - 76) 片山裕之・田島芳満：水圧吸引方式の土砂管路輸送技術，混相流, vol.27, No.3, pp.282-289, 2013.
 - 77) Yeh, H., Sato, S. and Y. Tajima, The 11 March East Japan Earthquake and Tsunami: Tsunami effects on coastal infrastructure and buildings, *Pure and Applied Geophysics*, 170, pp.1019-1031, 2013. doi: 10.1007/s00024-012-0489-1.
 - 78) Haijiang Liu, Takenori Shimozono, Tomohiro Takagawa, Akio Okayasu, Hermann M. Fritz, Shinji Sato and Yoshimitsu Tajima: The 11 March 2011 Tohoku Tsunami Survey in Rikuzentakata and Comparison with Historical Events, *Pure and Applied Geophysics*, 2013, DOI: 10.1007/s00024-012-0496-2
 - 79) Mostafa T. T. Ahmed, Shinji Sato, and Yoshimitsu Tajima, Quantitative Estimation of Longshore Sediment Transport Based on Thermoluminescence: Two Case Studies around Tenryu and Nile River Mouths. *Journal of Coastal Research: Volume 30, Issue 3: pp. 537 – 547*, doi: <http://dx.doi.org/10.2112/JCOASTRES-D-13-00050.1>, 2014.
 - 80) Siddique Mohsin and Yoshimitsu Tajima, Modeling of Time-varying Shear Current Field under Breaking and Broken

Waves with Surface Rollers, *Coastal Engineering Journal*, vol.56, No.3, doi: 10.1142/S0578563414500132, 2014.

- 81) Hussain, M. A., Tajima, Y., Taguchi, Y., Rana, S., Hossain, M. A., Kavinda, and Samarakoon, L. , Investigation of Dynamic Coastal Morphological Features Around the Meghna Estuary using PALSAR Images. *Japan Society for Aeronautical and Space Sciences (JSASS)*, Vol 12(2014), no. ists29, 2014.
- 82) Sato, S., Okayasu, A., Yeh, Harry, Fritz, H.M., Tajima, Y. and T. Shimozono, Delayed survey of the 2011 Tohoku Tsunami in the former exclusion zone in Minami-Soma, Fukushima Prefecture, *Pure and Applied Geophysics*, 171, pp.3229-3240, 2014. doi: 10.1007/s00024-014-0809-8.
- 83) 深沢壮騎・佐貫宏・田島芳満：木戸川河口部における津波映像分析と数値モデルに基づく津波の河川遡上の特性分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, I_146-I_150, 2014.
- 84) 田島芳満・川崎浩司・浅野雄司・N. M. Ortigas：台風 haiyan に伴うレイテ島およびサマル島における高潮・高波特性の分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, I_1431-I_1435, 2014.
- 85) 田島芳満・長谷川貴哉・三宅健一・加藤広之・藤井正弘・井上孝紀：山口県室積海岸における着色砂の画像追跡による漂砂移動特性の分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, I_576-I_850, 2014.
- 86) 信岡尚道・安田誠宏・田島芳満・森信人・下園武範・佐々木淳・辻尾大樹・Andrew Kennedy・宮本守：強大台風ハイヤンに伴うヘルナニ町沿岸の浸水被害の調査, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, I_1426-I_1430, 2014.
- 87) 山中悠資・佐藤慎司・田島芳満・下園武範・佐貫宏：線形ブシネスク理論に基づく高速津波計算システムの構築, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, I_206-I_210, 2014.
- 88) 山中悠資・佐藤慎司・田島芳満：綾里湾における海岸堤防の破壊事例に基づく津波波力の解明, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.70, pp.I_201-I_205, 2014.
- 89) 山本健吾・佐々木勇弥・佐貫宏・下園武範・田島芳満・佐藤慎司：天竜川河口部における砂州の変形と水理特性に関する現地観測, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, I_631-I_635, 2014.
- 90) K. Gunasekara, Y. Tajima and T. Shimozono, Variation of Impact along the East Coast of Eastern Samar due to Typhoon Haiyan in the Philippines, *Journal of JSCE B2(Coastal Eng.)*, vol.70, No.2, pp.I_241--I_245, 2014.
- 91) W. Liu, Y. Tajima and T. Shimozono, Image-based Study of Wave Characteristics over Shallow Fringing Reef, *Journal of JSCE B2(Coast. Eng.)*, vol.70, No.2, pp.I_81-I_85, 2014.
- 92) Tajima, Y., T. Yasuda, B.M. Pacheco, E.C. Cruz, K. Kawasaki, H. Nobuoka, M. Miyamoto, Y. Asano, T. Arikawa, N. M. Ortigas, R. Aquino, W. Mata, J. Valdez, F. Briones, Initial report of JSCE-PICE Joint Survey on storm surge disaster caused by typhoon Haiyan, *Coastal Engineering Journal*, 56, 1450006, doi:10.1142/S0578563414500065, 2014.
- 93) Shimozono, T., Tajima, Y., Kennedy, A.B., Nobuoka, H., Sasaki, J. and S. Sato, Combined infragravity wave and sea-swell runup over fringing reefs by super typhoon Haiyan, *Journal of Geophysical Research Oceans*, 120, doi:10.1002/2015JC010760, 2015.
- 94) 岩塚雄大・琴浦毅・片山裕之・竹森涼・田島芳満・茅根創：バラス島の形成・維持メカニズムに関する現地調査, *土木学会論文集 B3(海洋開発)*, 71(2), I_455-I_460, 2015.
- 95) 竹森涼・藤川大樹・田島芳満・佐藤慎司：サンゴ礫により構成された人工海浜の侵食メカニズムに関する現地調査, *土木学会論文集 B3(海洋開発)*, 71(2), I_443-I_448, 2015.
- 96) 岩塚雄大・琴浦毅・片山裕之・田島芳満・茅根創：サンゴ礫による地形変化の基礎的検討, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.71, N.2, pp.I_517-I_522, 2015.
- 97) 藤川大樹・田島芳満・竹森涼・岩塚雄大・琴浦毅・茅根創：サンゴ礫海浜の遡上帯における透水特性と堆積特性, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 2015.
- 98) 深沢壮騎・田島芳満：非線形項の離散化手法の違いが河川津波の遡上速度に与える影響, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 2015.
- 99) 東峻太・田島芳満・Kavinda GUNASEKARA・Nguyen Thanh HUNG・Chi Le HANH：Red River に隣接する Ma River 河口部沿岸域における土砂収支の解明, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 2015.
- 100) 田口裕介・田島芳満・中村駿一郎・山中悠資：台風 Haiyan による San Pedro 湾口部における氾濫特性とそのメカニズムの分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 2015.
- 101) 竹森涼・田島芳満・藤川大樹・茅根創：孤立リーフ上におけるサンゴ砂礫集積メカニズムの分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 2015.
- 102) Tajima, Y., Gunasekara, K.H., Shimozono, T. and E.C. Cruz, Study on locally varying characteristics induced by super typhoon Haiyan. Part I: Dynamic behavior of storm surge and waves around San Pedro Bay, *Coastal Engineering Journal*, vol.58, No.1, 1640002, DOI:10.1142/S0578563416400027, 2016.
- 103) Tajima, Y., Shimozono, T., Gunasekara, K.H., and E.C. Cruz, Study on locally varying characteristics induced by super typhoon Haiyan. Part II: Deformation of storm waves on the beach with fringing reef along the east coast of Eastern Samar, *Coastal Engineering Journal*, vol.58, No.1, 1640003 (24 pages), DOI:10.1142/S0578563416400039, 2016.
- 104) Kennedy, A.B., Mori, N., Zhang, Y., Yasuda, T., Chen, S., Tajima, Y., Pecor, W. and K. Toride, Observations and Modeling of Coastal Boulder Transport and Loading during Super Typhoon Haiyan, *Coastal Engineering Journal*, 58,

No.1, DOI: 10.1142/S0578563416400040, 2016.

- 105) 田島芳満・桐ヶ谷直也・櫻澤崇史：漂流物群と氾濫流の相互作用に関する研究，土木学会論文集 B3(海洋開発)，vol.72 No.2., pp.I_205-I_210, doi:http://doi.org/10.2208/jscejoe.72.I_205, 2016.
- 106) 田島芳満・藤川大樹：礫浜における砕波および遡上特性に関する研究，土木学会論文集 B3 (海洋開発)，vol.72 No.2., pp.I_904-I_909, doi:http://doi.org/10.2208/jscejoe.72.I_904, 2016.
- 107) 佐貫宏・田島芳満・琴浦毅・前田勇司・茅根創：州島の形成とサンゴ砂礫の移動に関する現地調査，土木学会論文集 B3(海洋開発)，vol.72, No.2, pp.I_43-I_48, doi: http://doi.org/ 10.2208/ jscejoe.72.I_43, 2016.
- 108) Gunasekara, K., Tajima, Y., Chi, L.H., Cuong, H.V., Hung, N.T., and L.M. Hung: Satellite based monitoring of turbidity around HaiPhong Bay, Vietnam, Journal of JSCE B3 (Ocean Eng.), vol.72, No.2, pp.I_772-I_777, doi: http://doi.org/10.2208/jscejoe.72.I_772, 2016.
- 109) 田島芳満・藤川大樹：礫斜面上を伝播・遡上する波による掃流移動モデルの構築，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_571-I_576, doi: http://doi.org/10.2208/kaigan.72.I_571, 2016.
- 110) 藤川大樹・田島芳満：潮汐を考慮したサンゴ州島形成課程の再現実験，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_553-I_558, doi: http://doi.org/10.2208/kaigan.72.I_553, 2016.
- 111) 山中悠介・佐藤慎司・田島芳満・下園武範：南海トラフ巨大津波のソリトン分裂に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_403-I_408, doi: http://doi.org/ 10.2208/ kaigan.72.I_403, 2016.
- 112) 前田勇司・琴浦毅・佐貫宏・田島芳満・茅根創：サンゴ礁州島形成のための対策工に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_823-I_828, doi: http://doi.org/ 10.2208/ kaigan. 72.I_823, 2016.
- 113) 櫻澤崇史・田島芳満：漂流物群を伴う氾濫場の平面実験とその特性の分析，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_1153-I_1158, doi: http://doi.org/10.2208/kaigan.72.I_1153, 2016.
- 114) 瀬戸祥太・下園武範・田島芳満・川崎昭如：ヤンゴン川合流域における潮流特性に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_1669-I_1674, doi: http://doi.org/ 10.2208 /kaigan.72.I_1669, 2016.
- 115) 上島浩史・下園武範・田島芳満：堤防線形が津波波圧に与える影響に関する実験的研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_1063-I_1068, doi: http://doi.org/10.2208 /kaigan.72.I_1063, 2016.
- 116) 佐貫宏・渋尾欣弘・李星愛・吉村耕平・田島芳満・古米弘明・佐藤慎司：様々な氾濫因子を考慮した都市沿岸部の氾濫予測解析，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, pp.I_517-I_522, doi: http://doi.org/10.2208/kaigan.72.I_517, 2016.
- 117) 前田勇司・琴浦毅・佐貫宏・田島芳満・茅根創：サンゴ州島形成促進のための対策工に関する研究，土木学会論文集 B2(海岸工学)，vol.72, No.2, 2016.
- 118) Gunasekara, K., Tajima, Y., Higashi, R., Hanh, C.L., and Cuong H.V.: Satellite-based monitoring of behavior of fine sediment discharge from the rivers, J. of JSCE B2(Coastal Eng.), vol.72, No.2, pp.I_1753-I_1758, doi: http://doi.org/10.2208/kaigan.72.I_1753, 2016.
- 119) Hussain, M.A. and Y. Tajima: Numerical investigation of surge-tide interactions in the bay of Bengal along the Bangladesh coast, Natural Hazards, vol.86, issue2, pp.669-694, doi: 10.1007/s11069-016-2711-4, 2016.
- 120) 渋尾 欣弘, 佐貫 宏, 李 星愛, 吉村 耕平, 田島 芳満, 古米 弘明, 佐藤 慎司: 都市浸水対策の高度化: 社会課題の解決に向けたデータ活用事例, 情報管理, vol.60(2) pp.100-109, doi:10.1241/johokanri.60.100, 2017.
- 121) 渋尾 欣弘, 谷口 健司, 佐貫 宏, 吉村 耕平, 李星愛, 田島 芳満, 小池 俊雄, 古米 弘明, 佐藤 慎司: 擬似温暖化台風出力による鶴見川流域の外水・内水氾濫解析と治水対策効果に関する研究, 土木学会論文集 B1(水工学), vol.73(4), pp.1381-1386, doi: 10.2208/jscejhe.73.I_1381
- 122) 瀬戸 祥太, 田島 芳満: 前傾化した波の作用下におけるサンゴ礫移動特性の実験的研究, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_523-I_528, 10.2208/kaigan.73.I_523, 2017.
- 123) 山中 悠資, 田島 芳満: 段波と短周期波の重合場における波圧特性に関する実験的研究, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_391-I_396, 10.2208/kaigan.73.I_391, 2017.
- 124) 中村 駿一郎, 田島 芳満, 神原 雅宏: 低緯度帯における確率台風モデルの改良とその南太平洋島嶼国における沿岸ハザード評価への適用, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_133-I_138, 10.2208/kaigan.73.I_133, 2017.
- 125) 松葉 義直, 下園 武範, 田島 芳満: UAV を用いた波の伝播・遡上特性分析, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_103-I_108, 10.2208/kaigan.73.I_103, 2017.
- 126) 神原 雅宏, 田島 芳満, 中村 駿一郎, 下園 武範: 水路網の発達したミャンマーデルタ地帯における大規模高潮ハザードの評価, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_259-I_264, 10.2208/kaigan.73.I_259, 2017.
- 127) 赤松 空之, 田島 芳満, 下園 武範, 佐藤 慎司: 海岸線モニタリングにおける合成開口レーダの適用性の分析, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 73(2), I_1621-I_1626, 10.2208/kaigan.73.I_1621, 2017.
- 128) 佐貫 宏, 渋尾 欣弘, 李 星愛, 吉村 耕平, 田島 芳満, 古米 弘明, 佐藤 慎司: 都市沿岸部を対象とした浸水ナウキャストシミュレーション, 土木学会論文集 B2(海岸工学) 73(2), I_499-I_504, 10.2208/kaigan.73.I_499, 2017.
- 129) Tajima, Y., Lapidez, J.P., Camelo, J., Saito, M., Matsuba, Y., Shimozone, T., Bautista, D., Turiano, M., and E. Cruz: Post-Disaster Survey of Storm Surge and Waves along the Coast of Batanes, the Philippines, caused by Super Typhoon Meranti / Ferdie, Coastal Engineering Journal, vol.59, No.1, DOI: 10.1142/S0578563417500097, 2017.

- 130) Siddique, M., Merabtene, T. and Y. Tajima: Wave transformation and hydrodynamic characteristics of wave-breaking models coupled with Boussinesq equations, *Journal of Hydraulic Research*, DOI: 10.1080/00221686.2017.1289261, 2017.
- 131) Tajima, Y.: Challenges in reconstruction and strategies for prevention and mitigation of coastal disasters five years after the GEJE, *The 2011 Japan Earthquake and Tsunami: Reconstruction and Restoration*, Springer, pp.405-421, 2017. DOI:10.1007/978-3-319-58691-5_23
- 132) Hussain, M.A., Tajima, Y., Hossain M.A., and P. Das: Impact of Cyclone Track Features and Tidal Phase Shift upon Surge Characteristics in the Bay of Bengal along the Bangladesh Coast, *Journal of Marine Science Engineering*, vol.5(4), 52, 2017. doi:10.3390/jmse5040052.
- 133) Rathnayaka, D. and Y. Tajima: Laboratory Study on Cross Shore Sediment Budget over Submerged Breakwaters, *J. of JSCE B2 (Coastal Eng.)*, vol.74, No.2, pp.I_769-I_774, doi: 10.2208/kaigan.74.I_769, 2018.
- 134) 緒方 ゆり, 増子 雅洋, 藤井 直樹, 阿部 光信, Dilan RATHNAYAKA, Sachini PATHIRANA, 田島 芳満: 洋上風力発電におけるモノパイル基部まわりの洗堀に関する実験的研究, *土木学会論文集 B3(海洋開発)*, vol.74(2), I_820-I_825, doi: 10.2208/jscejoe.74.I_820, 2018.
- 135) 田中良明・田島芳満: リーフ上の水位増幅機構に関する平面水槽実験, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_79-I_84, doi: 10.2208/kaigan.74.I_79, 2018.
- 136) 瀬戸祥太・田島芳満: サンゴ礫浜における波の伝播・浸透とそれに伴う礫移動特性の解明, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_709-I_714, doi: 10.2208/kaigan.74.I_709, 2018.
- 137) 五十嵐雄介・田島芳満: ニューラルネットワークによる日本沿岸の波浪の推定に関する検討, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_685-I_690, doi: 10.2208/kaigan.74.I_685, 2018.
- 138) 松葉義直・下園武範・田島芳満: バー型海岸における長周期波発達過程の数値解析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_19-I_24, doi: 10.2208/kaigan.74.I_19, 2018.
- 139) 谷口健司・佐貫宏・渋尾欣弘・田島芳満: 疑似温暖化手法とアンサンブルシミュレーションによる東京湾における高潮推算, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_613-I_618, doi: 10.2208/kaigan.74.I_613, 2018.
- 140) 森岡純平・下園武範・門安曇・不動雅之・田島芳満: 津波越流時に防波堤各部に作用する波力特性に関する実験的研究, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 74(2), pp.I_271-I_276, doi: 10.2208/kaigan.74.I_271, 2018.
- 141) Yamanaka, Y., Sato, S., Shimozone, T. and Y. Tajima: A parametric study of tsunami fission generation in a bay geometry based on numerical simulation, *Coastal Engineering Journal*, 60:1, 22-38, doi:10.1080/05785634.2017.1418797, 2018.
- 142) Tajima, Y., Gunasekara, K. and H. T. Nguyen: Satellite-based monitoring of contrasting characteristics of suspended sediment discharged from the Red and the Ma river systems along the northern coast of Vietnam, *Int. Journal of Sediment Research*, doi:10.1016/j.ijsrc.2018.08.004, 2018.
- 143) Tajima, Y., Takagawa, T., Sato, S. and S. Takewaka: Collapse and recovery process of the sand spit at the Tenryu River mouth on the Pacific Coast of Japan, *Coastal Engineering Journal*, DOI: 10.1080/21664250.2018.1546264.
- 144) Wu, L., Tajima, Y., Yamanaka, Y., Shimozone, T. and S. Sato: Study on characteristics of synthetic aperture radar (SAR) imagery around the coast for shoreline detection, *Coastal Engineering Journal*, 2018, doi: 10.1080/21664250.2018.1560685
- 145) Yamanaka, Y., Sato, S., Shimozone, T. and Y. Tajima: A numerical study on behavior of Japan Sea tsunamis using Green's functions for Gaussian sources based on linear Boussinesq theory, *Coastal Engineering Journal*, 2019, doi: 10.1080/21664250.2019.1579462.
- 146) Tajima, Y., Wu, L., Fuse, T., Shimozone, T. and S. Sato: Study on shoreline monitoring system based on satellite SAR imagery, *Coastal Engineering Journal*, 2019, doi: 10.1080/21664250.2019.1619252.
- 147) Shimozone, T., Tajima, Y., Akamatsu, S., Matsuba, Y. and A. Kawasaki: Large-scale channel migration in the Sittang River Estuary, *Scientific Reports*, 9, 9862, 2019. doi:10.1038/s41598-019-46300-x
- 148) Yamanaka, Y., Matsuba, Y., Tajima, Y., Shibata, R., Hattori, N., Wu, L., & N. Okami: Nearshore Dynamics of Storm Surges and Waves Induced by the 2018 Typhoons Jebi and Trami Based on the Analysis of Video Footage Recorded on the Coasts of Wakayama, Japan, *Journal of Marine Science and Engineering*, 7, 413, 2019. doi:10.3390/jmse7110413
- 149) 横堀聖人・田島芳満: 複雑なリーフ形状を有する Samoa Faleolo における浸水特性の分析, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 75, doi:10.2208/kaigan.75.I_163
- 150) 小関健人・山中悠資・田島芳満・下園武範: 非正常性に着目した津波に対する防波堤マウンド被覆ブロックの安定性評価, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 75, doi:10.2208/kaigan.75.I_841
- 151) 小島裕一・田島芳満・寺澤知彦・加藤広之・阿部幸喜: 浪板海岸における礫養浜による海浜回復効果に関する研究, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, 75, doi:10.2208/kaigan.75.I_565
- 152) Taniguchi, Kenji and Yoshimitsu Tajima: Variations in extreme events near a South Pacific Island under global warming: case study of Tropical Cyclone Tomas, *Progress in Earth and Planetary Science*, 7, 8 (2020). doi: 10.1186/s40645-020-0321-y
- 153) Hattori, Naohiro, Yoshimitsu Tajima, Yusuke Yamanaka and Kenzo Kumagai: Study on the influence of infragravity

- waves on inundation characteristics at Minami-Ashiyahama in Osaka Bay induced by the 2018 Typhoon Jebi, *Coastal Engineering Journal*, 2020. doi: 10.1080/21664250.2020.1724247
- 154) Suzuki, Takayuki, Yoshimitsu Tajima, Masashi Watanabe, Naoki Tsuruta, Hirodhi Takagi, Tomoyuki Takabatake, Takenori Shimozono, Yoshinori Shigihara, Tomoy Shibayama, Shingo Kawaguchi and Taro Arikawa, Post-event survey of locally concentrated disaster due to 2019 Typhoon Faxai along the western shore of Tokyo Bay, Japan, *Coastal Engineering Journal*, 2020. doi: 10.1080/21664250.2020.1738620
 - 155) Shimozono Takenori, Yoshimitsu Tajima, Kenzo Kumagai, Taro Arikawa, Yukinobu Oda, Yoshinori Shigihara, Nobuhito Mori, Takayuki Suzuki: Coastal impacts of super typhoon Hagibis on Greater Tokyo and Shizuoka areas, Japan, *Coastal Engineering Journal*, 2020. doi:10.1080/21664250.2020.1744212
 - 156) Morioka Jumpei, Yoshimitsu Tajima, Yusuke Yamanaka, Magnus Larson, Yoshiaki Kuriyama, Takenori Shimozono, Shinji Sato: Numerical modeling of ship wave generation using Green's functions based on linear dispersive wave theory, *Coastal Engineering Journal*, 2020. doi:10.1080/21664250.2020.1755794
 - 157) Yokobori, M., Kuriyama, Y., Shimozono, T., Tajima, Y.: Numerical Simulation of Volume Change of the Backshore Induced by Cross-Shore Aeolian Sediment Transport. *Journal of Marine Science and Engineering*, 2020, 8, 438. doi:10.3390/jmse8060438.
 - 158) Higaki, Yukimasa and Yoshimitsu Tajima: Study on the applicability of a stochastic typhoon model for probabilistic forecasting of storm surge induced by a typhoon, *Coastal Engineering Journal*, 2020. doi:10.1080/21664250.2020.1828015
 - 159) Rathnayaka, Dilan & Yoshimitsu Tajima: Applicability of multi-layer wave model for prediction of circulating current field around a submerged breakwater, *Journal of JSCE B2 (Coastal Engineering)*, vol.76,(2), 2020. doi:10.2208/kaigan.76.2_I_739
 - 160) Tajima, Yoshimitsu, Takumi Shoji and Kenji Taniguchi: Study on probabilistic inundation hazard along the coast of South Pacific Islands: Case study at Lakeba Island in Fiji, *Journal of JSCE B2 (Coastal Engineering)*, vol.76,(2), 2020. doi:10.2208/kaigan.76.2_I_739, doi:https://doi.org/10.2208/kaigan.76.2_I_1231
 - 161) 野田智也, 山中悠資, 田島芳満, 小関健斗:防波堤マウンドに作用する段波の水理特性と被覆ブロックの安定性に関する研究, *土木学会論文集 B2(海岸工学)*, vol.76(2), 2020. doi:10.2208/kaigan.76.2_I_691
 - 162) Yusuke Igarashi & Yoshimitsu Tajima: Application of recurrent neural network for prediction of the time-varying storm surge, *Coastal Engineering Journal*, 2021. doi:10.1080/21664250.2020.1868736
 - 163) Lianhui Wu, Kenji Taniguchi & Yoshimitsu Tajima: Impact of climate change on flood hazard at airports on Pacific Islands: A case study of Faleolo International Airport, Samoa, *Journal of Disaster Research* 16(3), 35-362, 2021. doi:10.20965/jdr.2021.p0351
 - 164) Yoshinao Matsuba, Takenori Shimozono, Yoshimitsu Tajima: Extreme wave runup at the Seisho Coast during Typhoons Faxai and Hagibis in 2019, *Coastal Engineering*, 2021, 103899, doi: 10.1016/j.coastaleng.2021.103899.
 - 165) Yoshimitsu Tajima, Lianhui Wu & Kunihiro Watanabe: Development of a Shoreline Detection Method Using an Artificial Neural Network Based on Satellite SAR Imagery, *Remote Sensing* 13(12) 2254-2254, 2021, doi:10.3390/rs13122254
 - 166) Yoshinao Matsuba, Takenori Shimozono, Yoshimitsu Tajima: Tidal modulation of infragravity wave dynamics on a reflective barred beach, *Estuarine, Coastal and Shelf Science*, Volume 261, 2021, 107562, ISSN 0272-7714, doi: 10.1016/j.ecss.2021.107562.
 - 167) Jiabo Li & Yoshimitsu Tajima: Prediction of Significant Wave Height and Investigation of Long-term Trend of Stormy Wave Height based on Long Short-term Memory Neural Network, *Journal of JSCE B2 (Coast. Eng.)*, 77(2), I_91-I_96, 2021, doi:10.2208/kaigan.77.2_I_91
 - 168) Lorenzo Scappelloni, Yoshimitsu Tajima & Shinji Sato: Wavelet-Based Model of Grain-Size Distribution Detection Applied to UAV Images along the Shimizu Coast, *Journal of JSCE B2 (Coast. Eng.)*, 77(2), I_679-I_684, 2021, doi:10.2208/kaigan.77.2_I_679
 - 169) Binal Chatura Dissanayake, Yoshimitsu Tajima & Hiroshi Sanuki: Investigation of Various Factors of Extremely High Turbidity along the Coast of Matarbari, Bangladesh, *Journal of JSCE B2 (Coast. Eng.)*, 77(2), I_685-I_690, 2021, doi:10.2208/kaigan.77.2_I_685
 - 170) Lianhui Wu, Yoshimitsu Tajima, Hiroshi Sanuki, Yoshihiro Shibuo & Hiroaki Furumai: A novel approach for determining integrated water discharge from the ground surface to trunk sewer networks for fast prediction of urban floods, *Journal of Flood Risk Management*, 2021. doi: 10.1111/jfr3.12773
 - 171) Yusuke Yamanaka & Yoshimitsu Tajima: Numerical investigation on characteristics of long wave components amplified under the 2018 Typhoons Jebi and Trami observed along the coast of Wakayama, Japan, *Coastal Engineering Journal*, 2021. doi:10.1080/21664250.2021.1997492

[Proceedings(abstract review)]

- 1) Tajima, Y. and O.S. Madsen : Shoaling, breaking, and broken wave characteristics, Proc. 28th Int. Conf. on Coast. Eng., pp.222—234, 2002.
- 2) Madsen, O.S., Y. Tajima, and B.A. Ebersole : Longshore sediment transport: A realistic order-of-magnitude estimate, Proc. Int. Conf. on Coastal Sediments, 2003, CD-ROM published by World Scientific Publishing Corp. and East Meets West Productions, ISBN 981-238-422-7, 2003.
- 3) Tajima, Y., and O.S. Madsen : Modeling near-shore waves and surface rollers, 2nd Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, ISBN 981-238-558-4, 2003.
- 4) Nakasima, H., H. Katayama and Y. Tajima : Development and Applications of Multi Hole Suction Pipe, Proceedings of International Symposium on Sediment Management and Dams, pp.181-189, 2005.
- 5) Tajima, Y., M. Kozuka, K. Ooshima, and Y. Moriya : Numerical study on the effect of porous submerged mound to dissipate non-breaking long waves, Proc. 30th Int. Conf. on Coast. Engineering, pp.5008-5020, 2006.
- 6) Nishihata, T., Y. Tajima, Y. Moriya, and T. Sekimoto : Topography change due to the Dec 2004 Indian Ocean Tsunami — Field and Numerical Study at Kirinda Port, Sri Lanka —, Proc. 30th Int. Conf. on Coast. Eng., pp.1458-1468, 2006.
- 7) Tajima, Y., Kozuka, M., Tsuru, M., Ishii, T., Sakagami, T., Momose, K., Mimura, N. and O.S. Madsen, Tracking Sediment Particles under Wave-Current Coexisting Field, Proc. Int. Conf. on Coastal Sediments, 2007, CD-ROM published by World Scientific Publishing Corp. and East Meets West Productions, pp.96-109, 2007.
- 8) Shimozono, T., Sato, S. and Y. Tajima : Numerical study of tsunami runup over erodible sand dunes, Int. Conf. on Coastal Sediments, 2007, CD-ROM published by World Scientific Publishing Corp. and East Meets West Productions, pp.1089-1102, 2007.
- 9) Tajima, Y., Sato, S., Shimozono, T. and M. Isobe : Characteristics and modeling of wave-induced current around submerged detached breakwaters, Int. Conf. on Coastal Structures, 2007, CD-ROM published by World Scientific Publishing Corp. and East Meets West Productions, (printing), 2007.
- 10) Tajima, Y., Kudo, H., Sato, S., Thisara, W., Chandana, S. and Saman, S. : Spatial distribution of sand deposits transported by the December 2004 Indian Ocean Tsunami, 4th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2007.
- 11) Liu, H., Sato, S., Tajima, Y., Huang, G. and H. Fujiwara : Investigation on the historical evolution of alluvial deposits along the Tenryu river and the Enshu coast, 4th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2007.
- 12) Shirai, M., Tajima, Y., Liu, H., and S. Sato : Sand grains transport around river mouth revealed by OSL measurement technique, Int. Union for Quaternary Research, printing, 2007.
- 13) Tajima, Y. and S. Sato : Locally concentrated beach erosion on Seisho Coast caused by Typhoon T0709, Proc. of Int. Conf. on Scour and Erosion 4, 2008.
- 14) Tajima, Y. and S. Sato : Local Sand Deposition due to Asymmetric Characteristics of Tidal Current Velocity Observed around Imagire-guchi Inlet, Proc. 31st Int. Conf. on Coast. Engineering, World Scientific, Vol.3, pp.2136-2148, 2008.
- 15) Liu, H., Tajima, Y. and S. Sato : Field study on the nearshore sediment process around the Tenryu estuary using image analysis, Proc. 31st Int. Conf. on Coast. Engineering, World Scientific, Vol.3, pp.2064-2076, 2008.
- 16) Ranasinghe, R.S., Sato, S., Tajima, Y. and M.J. Muliawan : Evolution of nearshore currents around submerged breakwaters, Proc. 31st Int. Conf. on Coast. Engineering, World Scientific, Vol.1, pp.927-949, 2008.
- 17) Yoshii, T. Fujiwara, H., Sato, S., Huang, G., Shirai, M. and Y. Tajima: Sediment transport study on the Tenryu river and the Enshu coast based on analysis of surface sediments, Proc. 31st Int. Conf. on Coast. Engineering, World Scientific, 2008.
- 18) Makoto Arie and Yoshimitsu Tajima : Development of a New Quantitative Monitoring System for Nearshore Dynamics Using Video Images, 5th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 19) Haijiang Liu, Hideo Funayama, Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato : Quantifications of in situ coastal surfers based on video monitoring, 5th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 20) Siddique Mohsin, Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato : Experimental study on ripple geometries and their equivalent roughness under wave motions, 5th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 21) Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato : Numerical investigations of locally concentrated damages on Seisho coast due to typhoon T0709, 5th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 22) Roshan Suminda Ranasinghe, Shinji Sato and Yoshimitsu Tajima : Boussinesq modeling of waves and currents over submerged breakwaters, 5th Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 23) Roshan Suminda Ranasinghe, Shinji Sato and Yoshimitsu Tajima : Modeling of waves and currents around porous submerged breakwaters, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 24) Yoshimitsu Tajima, Haijiang Liu and Shinji Sato : Dynamic changes of waves and currents over the collapsing sandbar of the Tenryu river mouth observed during Typhoon T0704, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.

- 25) Takeshi Nishihata, Kazuhisa Goto, Yoshimitsu Tajima, Tomoyuki Takahashi and Fumihiko Imamura : A study for the sediment transport by the 2004 Indian Ocean Tsunami along the Natural coast of Hamantota, Sri-Lanka, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 26) Xiaojing Niu, Satoshi Ueyama, Shinji Sato, Yoshimitsu Tajima and Haijiang Liu : Sediment movement under combined waves, tide and river discharge in a river mouth, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 27) Satoshi Takewaka, Yu Takahashi, Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato : Observation of morphology and flow motion at the river mouth of Tenryu with X-band radar, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 28) Tomoya Shibayama, Yoshimitsu Tajima, Taro Kakinuma, Hisamichi Nobuoka, Tomohiro Yasuda, Raquib Ahsan, Mizanur Rahman and Shariful Islam : Field survey of storm surge disaster due to cyclone Sidr in Bangladesh, Proc. Coastal Dynamics 2009, CD-ROM published by World Scientific, 2009.
- 29) Tajima, Y. and S. Sato : Local concentration of slowly varying wave and current fields around the abruptly changing bottom slopes along the shore, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2010.
- 30) Liu, H., Tajima, Y. and S.Sato: Long-term monitoring on the sand spit morphodynamics at the Tenryu river mouth, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2010.
- 31) Siddique Mohsin, Saki Tomita and Yoshimitsu Tajima : Experimental study on interaction of waves, currents and dynamic morphology changes, Proc. of Int. Conf. on Scour and Erosion 5, 2010.
- 32) Siddique Mohsin, Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato, Experimental and Numerical Study on Cross-Shore Volume Flux over a Submerged Breakwater, Proc. Int. Conf. on Coastal Structure, 2011.
- 33) Sakashita T., Sato, S., and Y.Tajima: Alongshore extension of beach erosion around a large-scale structure, Proc. of Int. Conf. on Coastal Sediments, 2011.
- 34) Tajima, Y., Liu, H., Takagawa, T. and S.Sato: Selective movements of sand and gravels and resulting dynamic morphology changes observed around the Tenryu river mouth, Proc. Int. Conf. on Coastal Sediments, 2011.
- 35) Takagawa, T., Tajima, Y., Liu, H., Takewaka, S., and S.Sato: Dynamic topography changes of sand spit of the Tenryu River mouth due to overtopping waves. Proc. of Coast. Sediments, 2011.
- 36) Funatake, S., Tajima, Y., Wickramaarchchi Bandula, Samarakoon Lal, and S. Sobue, Monitoring Coastal Shoreline and Bathymetry based on Space Imagery, Proc. Int. Conf. on Asian Pacific Coast (APAC), 2011.
- 37) Siddique Mohsin, Yoshimitsu Tajima, Shinji Sato, Experimental and Numerical study on Current Velocities and Vertical Profiles of Undertow over a Submerged Breakwater, Proc. Int. Conf. on Asian Pacific Coast (APAC), 2011.
- 38) Ahmed Mostafa, Yoshimitsu Tajima, and Shinji Sato, Long term Extension of the Sand spit and Change of the Surrounding Coastal Morphology around Damietta Promontory, Nile River Delta, Proc. Int. Conf. on Asian Pacific Coast (APAC), 2011.
- 39) Liu, H., Takagawa, T., Tajima, Y., Sato, S., Shimozono, T. Okayasu, A. and H. Fritz: A brief overview on the post-tsunami survey in the Sanriku coast, Japan, Proc. Int. Conf. on Asian Pacific Coast (APAC), 2011.
- 40) Yeh, H., Sato, S., and Y.Tajima: Waveform evolution of the 2011 East Japan Tsunami, Proc. Int. Conf. on Asian Pacific Coast (APAC), 2011.
- 41) Hussain, M. A., Tajima, Y., Taguchi, Y. and Gunasekara, K., Tidal Characteristics Affected by Dynamic Morphology Change in the Meghna Estuary, Proceedings of the 7th International Conference on Asian and Pacific Coasts (APAC), September 24-26, Bali, Indonesia, 2013.
- 42) Rana, S., Hussain, M. A., Tajima, Y., Taguchi, Y., Hossain, M. A., Islam, A. K. M. S., Kavinda, G., Siddiquee, M. and Samarakoon, L., Application of PALSAR Images for the Investigation of Large-Scale Coastal Dynamics around the Meghna Estuary of Bangladesh, Proceedings of the 29th International Symposium on Space Technology and Science (ISTS), June 2-9, Nagoya, 2013.
- 43) Taguchi, Y., Hussain, M. A., Tajima, Y., Hossain, M. A., Rana, S., Islam, A. K. M. S. and Habib, M. A. (2013), Detecting Recent Coastline Changes Around the Urir Char Island at the Eastern Part of Meghna Estuary Using PALSAR Images, Proceedings of the 4th International Conference on Water and Flood Management (ICWFM 2013), 9-11 March 2013, Dhaka, Bangladesh.
- 44) Yoshimitsu Tajima, Predictions of circulating current field around a submerged breakwater induced by breaking waves and surface rollers, Proc. of Int. Conf. on Coast. Eng., 2012.
- 45) Haijiang Liu, Makoto Arai, Shinji Sato and Yoshimitsu Tajima, Long-term nearshore bathymetry evolution from video imagery: a case study in the Miyazaki coast, Proc. of Int. Conf. on Coast. Eng., 2012 (printing)
- 46) Takeshi Nishihata, Yoshimitsu Tajima and Shinji Sato, Numerical analysis of wave and nearshore current fields around low-crested permeable detached breakwaters, Proc. of Int. Conf. on Coast. Eng., 2012 (printing)
- 47) Akio Okayasu, Takenori Shimozono, Shinji Sato, Yoshimitsu Tajima, Haijiang Liu, Tomohiro Takagawa and Hermann Fritz, 2011 Tohoku Tsunami runup and devastating damages around Yamada bay, Iwate: surveys and numerical simulation, Proc. of Int. Conf. on Coast. Eng., 2012 (printing)
- 48) Yoshihiro Hamada, Yoshimitsu Tajima, Bandula Wickramaarachchi, Shinichi Sobue and Tooyuki Nukui, Long-term

prediction of sediment budgets with dynamic cross-shore migration of sand spits, Proc. Int. Conf. on Scour and Erosion 6, 2012 (printing).

- 49) Ahmed Mostafa, Yoshimitsu Tajima, Haijiang Liu and Shinji Sato, Impacts of Coastal Protection Structures around Rosetta Promontory on Large scale Morphology Change of the Nile River Delta, Proceedings of the 6th International conference on Asian and Pacific Coast, doi:10.1142/9789814412216_0118.
- 50) Hussain, M.A., Tajima, Y., Hossain, M. A. and Rana, S., Asymmetry of tide and suspended sediment concentrations observed at the north-eastern part of the Meghna Estuary, Proceedings of the 34th International Conference on Coastal Engineering, ICCE 2014, Seoul, South Korea, 15-20 June, 2014.
- 51) Hussain, M.A., Tajima, Y., Gunasekara, K., Rana, S. and Hasan, R., Recent coastline changes at the eastern part of the Meghna Estuary using PALSAR and Landsat images, Proceedings of the 7th IGRSM International Conference and Exhibition on Remote Sensing and GIS, Kuala Lumpur, Malaysia, 21-22 April. IOP Conf. Series: Earth and Environmental Science 20, 012047 doi:10.1088/1755-1315/20/1/012047, 2014.
- 52) Liu, W. and Y. Tajima: Image-based study of breaking and broken wave characteristics in front of the seawall, Proc. of Int. Conf. on Coastal Eng.
- 53) Tajima, Y.: Image-based field observation of infragravity waves along the swash zone, Proc. of Int. Conf. on Coastal Eng.
- 54) Sanuki, H., Takagawa, T., Tajima, Y. and S.Sato: Analysis of flooding directions of the 2011 Tohoku Earthquake Tsunami, Proc. of Int. Conf. on Coastal Eng.
- 55) Yamanaka, Y., Kita, N. Tajima, Y. and T. Kato, Sensitivity Analysis of Damages around Katsushika Ward, Tokyo, Depend on Locations of Levee Breach along the Arakawa River, Proc. of International Alliance for Sustainable Urbanization and Regeneration, 2014.
- 56) Tajima, Y., Hamada, Y. and M.A. Hussain, Impact of Dynamic Morphology Change on Storm Surge Disaster Risks along The Meghna Estuary, Proc. of Int. Conf. on APAC, 2015.
- 57) Tajima, Y., Hasegawa, T., Miyake, K., Kato, H., and M.Fujii, Tracking nourished sand grains on the eroding tide-dominant low energy beach, Proc. of Int. Conf. on Coastal Sediments, 2015.
- 58) Seto, S., Tajima, Y., Shimozone, T. and H. Nakao, Experimental Study on Tsunami Characteristics Flowing over Coastal Dikes with Different Shapes, Proc. of Int. Conf. on Coast. Structures, 2015.
- 59) Tajima, Y. and S. Seto, Laboratory study on transport of coral gravels under forward-leaning nearshore waves, Proc. Int. Conf. on Coastal Dynamics, 2017.
- 60) Lapidez, J.P., Tajima, Y., Camelo, J., Saito, M., Matsuba, Y., Shimozone, T., Bautista, D., Turiano, M. and E. Cruz, Locally varying inundation characteristics along coast lines of Batanes induced by super typhoon Meranti, Proc. Int. Conf. on Coastal Dynamics, 2017.
- 61) Lapidez, J.P. and Y.Tajima: Numerical simulation of storm waves generated by Super Typhoon Meranti/Ferdie at Batanes, Philippines, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coast, 2017. doi:10.1142/9789813233812_0021
- 62) Akamatsu, S., Tajima, Y., Shimozone, T. and S. Sato; Study on applicability of synthetic aperture radar for shoreline monitoring, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coast, pp.631-640, 2017. doi:10.1142/9789813233812_0057
- 63) Seto, S. and Y. Tajima; Study on characteristics of wave deformation and transport of coral gravels around swash zone, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coast, pp.410-420, 2017. doi:10.1142/9789813233812_0038
- 64) Fukazawa S. and Y. Tajima; Numerical investigation of tsunami runup along the Kido river caused by the 2011 Tohoku Earthquake, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coast, 2017. doi:10.1142/9789813233812_0026
- 65) Rathnayaka, D., Kuriyama, Y. and Y. Tajima: Medium-term variation of bar movement and its linkage to wave climate, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018, DOI: 10.9753/icce.v36.sediment.45
- 66) Kojima, Y. Tajima, Y., Matsuba, Y., et al.: Field study of contrasting beach recovery processes observed in Nami-ita and Kirikiri coasts after the 2011 Tohoku Earthquake, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018, DOI: 10.9753/icce.v36.sediment.94.
- 67) Tajima, Y.: Numerical study on accumulation mechanism of coral gravels around Ballast island, the coral cay off the coast of Iriomote Island, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018, DOI: 10.9753/icce.v36.sediment.93
- 68) Matsuba, Y., Shimozone, T. and Y. Tajima: Observation of nearshore wave-wave interaction using UAV, Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018, DOI: 10.9753/icce.v36.waves.12
- 69) Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018,
- 70) Proc. Int. Conf. on Coast. Eng., 2018,
- 71) Pathirana, S. and Y. Tajima: Long-term spatiotemporal variation of surface water turbidity in Hai Phong Bay, Vietnam, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, 2019. doi:10.1007/978-981-15-0291-0_68.
- 72) Rathnayaka, D. and Y. Tajima: Applicability of Multilayer Wave Model for Prediction of Waves and Undertow Velocity Profiles Over a Submerged Breakwater, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, 2019. doi:10.1007/978-981-15-0291-0_107.
- 73) Yamanaka, Y., Shibata, R., Tajima, Y. and N. Okami: Inundation Characteristics in Arida City Due to Overtopping Waves Induced by 2018 Typhoon Jebi, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, 2019. doi:10.1007/978-981-

15-0291-0_28.

- 74) Wu, L., Tajima, Y., Yamazaki, D., Shibuo, Y., Sanuki, H. and H. Furumai: Development of Real-Time Assimilation Model for Prediction of Inundation on Urbanized Coastal Lowland, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, 2019. doi:10.1007/978-981-15-0291-0_182.
- 75) Mori, T., Zhang, T., Awazu, Y., Onaka, S. and Y. Tajima: Study on movement property of cover concrete block, Proc. of Int. Conf. on Asian and Pacific Coasts, 2019. doi:10.1007/978-981-15-0291-0_35.

Invited lectures

- 1) Tajima, Y. : Comprehensive sediment control in the fluvial system, 中日工程技術検討会 (招待講演), 2007.
- 2) Tajima, Y.: Modeling of Circulating Current Field around a Submerged Breakwater Induced by Breaking waves and Surface Rollers, The 2nd Int. Conf. on Comp. Science and Eng., November, 2014.
- 3) Tajima, Y.: Case study on impact of storm waves on inundation characteristics, IUTAM Symposium on Storm Surge Modeling and Forecasting, November 18, 2016. (Shanghai)
- 4) Tajima, Y., Lessons of the coastal disaster due to typhoon Haiyan, The 15th Int. Symposium on New Technologies for Urban Safety Mega Cities in Asia, November 8, 2016 (Tacloban).
- 5) Tajima, Y.: Modeling of bedload transport on a coral gravel beach, The 3rd Int. Conf. on Comp. Science and Eng., November 28, 2016.(Ho Chi Minh City)
- 6) Tajima, Y. : Numerical estimation of probabilistic inundation hazard along the coast of south pacific islands, The 4th Int. Conf. on Comp. Science and Eng., July 26, 2019.(Ho Chi Minh City)

